



CCUS（CO₂の分離回収・有効利用・貯留）の社会実装に向けた技術開発とモデル構築に取り組みます。

1. 事業目的

- 地球温暖化対策計画で示された2030年度、2035・2040年度の各目標や2050年カーボンニュートラルの実現に貢献するため、CCU（人工光合成も含むCO₂の分離回収・有効利用を行う技術）について、技術導入支援や技術実証、事業モデルの構築等を支援することにより、本格的な社会実装を目指す。
- CCS（CO₂の分離回収・貯留を行う技術）について、浮体式洋上圧入技術やモニタリング技術の確立を支援し、適正で低コストかつ効率的な実施・普及を目指す。

2. 事業内容

（1）人工光合成を含むCCUサプライチェーン構築事業

- CCU導入促進補助事業
地域でのCCU事業の形成、コスト低減を促進するために、CCU技術の導入補助を行う。
- ②③ 地域での炭素循環事業モデル実証事業（②公共施設、③民間事業者）
清掃工場等の公共施設や発電所・工場等の民間の中小規模排出源が主体となる地域炭素循環事業モデルを確立するために、CO₂回収からCCU製品製造、地域での利活用までのCCUサプライチェーンを構築する技術実証を行う。
- ④ 日米連携によるCCU実証モデル事業
日米の技術の融合を図り、CCUによるCO₂固定化技術を実装するための課題整理、事業性検討を行う。

（2）海洋環境保全上適正な海底下CCS実施確保のための総合検討事業

- ① 洋上圧入CCS技術確立事業：CO₂貯留ポテンシャルが高い浮体式洋上圧入CCSの商用化に向けた技術確立を行う。
- ② 海洋モニタリング手法確立事業：海底下CCS事業におけるCO₂圧入や貯留状況に応じたモニタリング技術の確立を行う。
- ③ モニタリングガイドライン策定事業：CCSに必要なモニタリング技術・手法等をとりまとめ、ガイドラインの検討・策定を行う。

（3）人工光合成の社会実装に向けた産官学連携推進事業

人工光合成の社会実装に向けて、「人工光合成の社会実装ロードマップ」を踏まえた取組方策を産官学一体となって検討を行う。

3. 事業スキーム

■事業形態：委託事業：（1）②④、（2）①②③、（3）
補助事業：（1）①（補助率：1/3等）、③（補助率：2/3）

■委託先：民間事業者・団体、大学、公的研究機関 等
■補助対象

■実施期間：令和8年度～令和12年度

お問合せ先：

（1）①環境省 地球環境局 地球温暖化対策課 地球温暖化対策事業室、環境再生・資源循環局 資源循環課

（1）②③④環境省 地球環境局 地球温暖化対策課 地球温暖化対策事業室、環境再生・資源循環局 廃棄物適正処理推進課

（2）①環境省 地球環境局 地球温暖化対策課 地球温暖化対策事業室、②③水・大気環境局 海洋環境課

（3）環境省 地球環境局 地球温暖化対策課 地球温暖化対策事業室

電話：0570-028-341、03-6205-4903

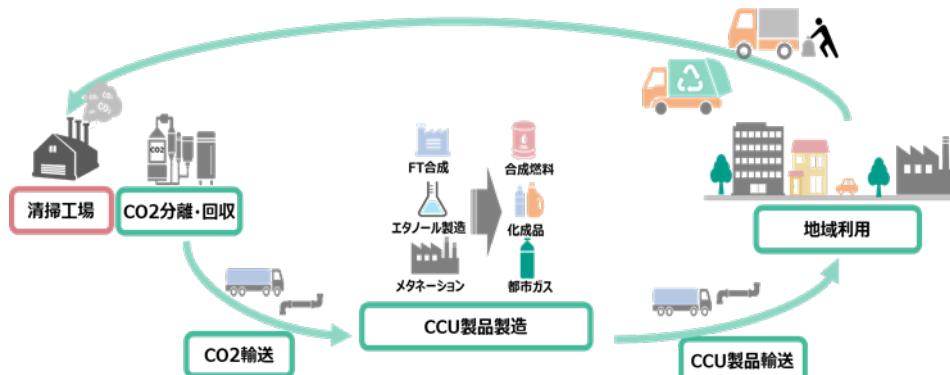
電話：0570-028-341、03-5521-9273

電話：0570-028-341、03-5521-9023

電話：0570-028-341

4. 事業イメージ

公共施設を主体とした地域炭素循環事業のイメージ



CCSモニタリングのイメージ

